

令和6年 第9回福祉医療常任委員会所管事務調査報告書

令和6年9月12日

別海町議会議長 西 原 浩 様

福祉医療常任委員長 外 山 浩 司

福祉医療常任委員会の所管事務調査を実施したので、別海町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

《第9回》

1 日時

令和6年9月12日（木） 午後1時30分から午後5時00分まで

2 開催場所

委員会室3

3 出席委員

外山浩司委員長、宮越正人副委員長、中村忠土委員、小椋哲也委員、高橋眞結美委員

4 欠席委員

なし

5 委員外

西原議長

6 協議事項

（1）高齢者支援について

（2）国民健康保険の運営状況について

7 説明員の職と氏名

福祉部長 干場みゆき、福祉課長 石戸谷友絵、介護支援課長 高橋勇樹、

老人保健施設事務長 渡辺久利

保健生活部長 小川信明、保健生活部次長 千葉宏、保健生活部次長 谷村将志、

生活環境課長 上田健一

病院事務長 三戸俊人、事務課長 榎木直人 ほか

8 協議結果

(1) 所管事務調査項目

- ・高齢者支援について（福祉部）

- ①配食サービス

- 比較的元気な人でも対象者にならないか。

- このサービスは 65 歳以上の単身世帯や高齢者のみの世帯が対象だが、まだ実施されていない中春別や尾岱沼地区などに拡充されていくと良い。

- 配達時間や配達距離の関係が拡充への課題になっていることから、自分から受け取りに行く方法はできないか。

- ②入浴サービス

- 利用者が少ないのは、対象者が既に老人保健施設や特別老人ホームに入居していることも挙げられる。

- 介護認定を受けている高齢者が、自宅で生活したい希望や家族もその意思を大切にして支援してる家庭もある。ヘルパーの支援を受けながら入浴している家庭もある。

- 利用者が5人前後では採算が取れない。根室市では事業を中止にしており、ベッドに横たわりながら入浴できる道具等を配布している。

- ・国民健康保険の運営について（保健生活部）

- 国の制度であり、見直しはできないが別海町独自の補助はできないか。

- 保険料が上がり全国的に問題になっている。

- 保険料の対象になっている子どもの均等割を町で補助ができないか。

- 12月議会で保険料の値上げが提案予定だが、基礎算定等について調査を深めて行く。

(2) その他

- ・別海病院に係る「職員給与の一部改正について」

- 宿日直手当が 4,400 円から 10,000 円になる。

- 今回の改正が看護師の勤務時間の延長になり離職につながらないか心配である。

- ・第7次計画の見直しに係る意見について

- 9月20日（金）10時から委員会協議会を開催し検討する。

以上